

令和元年度実施  
西東京市の障害者福祉に関する調査報告書  
～特別支援教育利用者～

令和2年3月  
西東京市

# 目次

<b>I. 調査概要</b> .....	<b>3</b>
1. 調査の目的 .....	3
2. 調査対象および方法、回収状況 .....	3
3. 報告書の見方 .....	3
<b>II. 調査結果</b> .....	<b>7</b>
1. 対象者について .....	7
2. 学校生活について .....	11
3. 相談支援や情報入手について .....	14
4. 福祉サービスについて .....	16
5. 西東京市について .....	18
<b>III. 資料編</b> .....	<b>25</b>
1. 調査票 .....	25



# I 調查概要



## I. 調査概要

### 1. 調査の目的

令和2年度に『第5期西東京市障害福祉計画・第1期西東京市障害児福祉計画』を見直し、令和3年度～5年度を計画期間とする第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画の策定に向けて、市内に在住しており、かつ、障害の有無にかかわらず特別支援教育を受けている方の生活状況、福祉サービスの利用状況及び今後の意向を把握し、次期計画に必要となる障害福祉・障害児福祉施策の現状把握のための基礎資料を作成することを目的として実施しました。

### 2. 調査対象および方法、回収状況

#### ① 保護者調査

対象地域：西東京市在住の特別支援教育を受けているお子さまの保護者

抽出方法：調査対象に該当する母集団から無作為

調査期間：令和2年2月6日（木）～令和2年2月21日（金）

調査方法：学校配布、郵送回収

対象種別	対象者	発送数	回収数	回収率
特別支援教育調査	障害の有無にかかわらず特別支援教育を受けている児童の保護者	101人	57件	56.4%

### 3. 報告書の見方

- ・グラフ・表中の「n」はアンケートの有効回収数を示しています。
- ・比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ・表として示したもののうち、無回答の回答数が0の場合は「無回答」の表示を省略しています。また、設問文・選択肢の文章を、意味が変わらない程度に簡略化してある場合があります。
- ・図表のタイトル及び回答の選択肢等は、簡略化して表現している場合があります。正しいタイトル等は巻末の調査票を参照してください。



## Ⅱ 調査結果





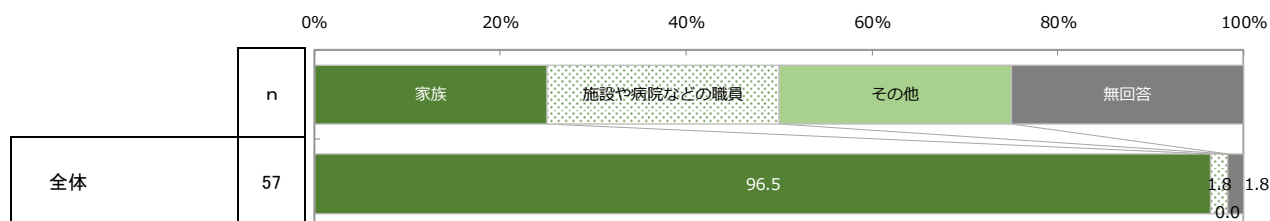
## II. 調査結果

### 1. 対象者について

#### ① 調査票の記入者

問1 この調査票を記入されるのはどなたですか。 (○は1つだけ)

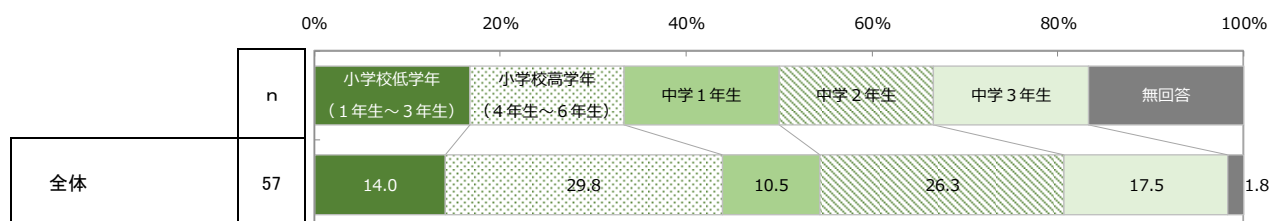
調査票の記入者は、「家族」が96.5%と大半を占めている。



#### ② 年齢

問2 お子さまの学年をお答えください。(令和2年1月1日現在) (○は1つだけ)

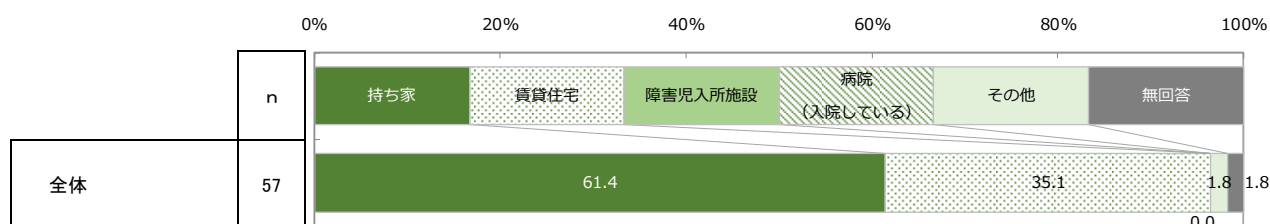
お子さまの学年は、「小学校高学年」が29.8%と最も高く、次いで「中学2年生」が26.3%、「中学3年生」が17.5%となっている。



#### ③ 暮らしている場所

問3 お子さまは、現在どこで暮らしていますか。 (○は1つだけ)

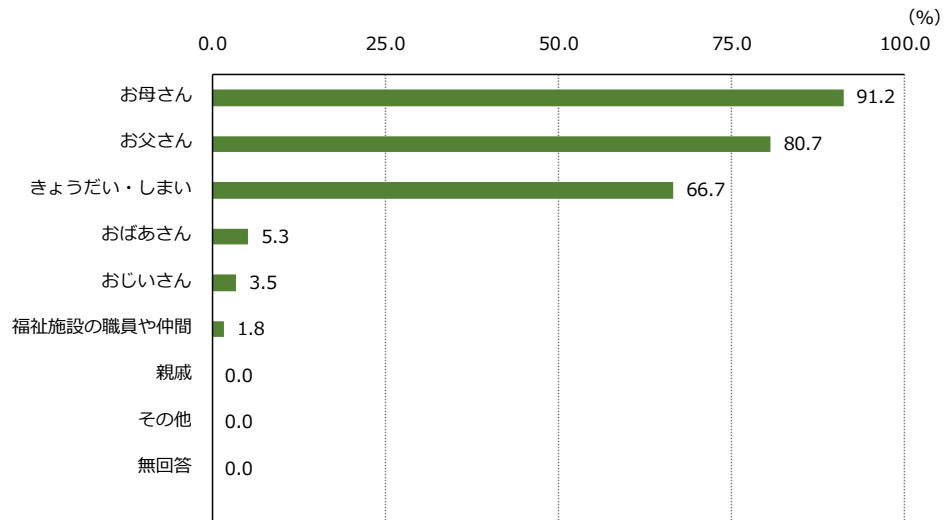
お子さまの暮らしている場所は、「持ち家」が61.4%と最も高く、次いで「賃貸住宅」が35.1%の割合となっている。



④ お子さまの同居者

問4 お子さまはどなたと一緒に暮らしていますか。お子さまから見た間柄でお答えください。  
(○はいくつでも)

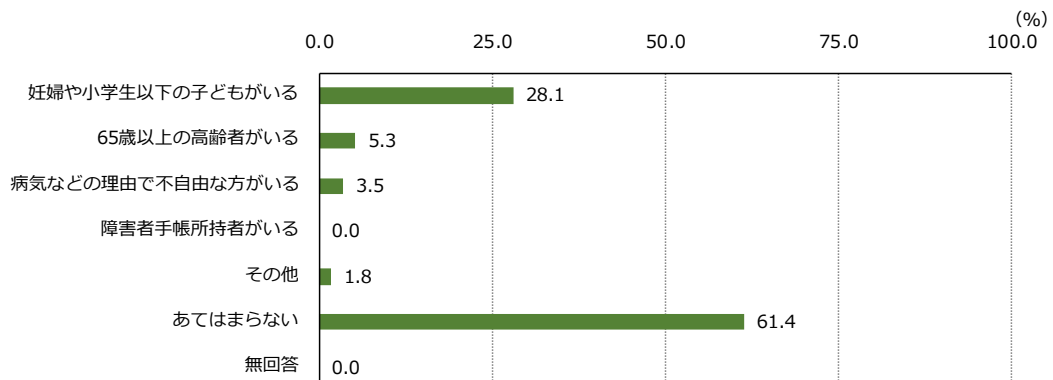
お子さまの同居者は、「お母さん」が91.2%と最も多く、次いで「お父さん」も80.7%と多くなっている。「きょうだい・しまい」との同居は66.7%となっているが、一方で「おばあさん」と「おじいさん」は1割以下となっている。



⑤ お子さまの同居者の特徴

問5 お子さまと一緒に暮らしている方について、その方にあてはまることをお答えください。  
(○はいくつでも)

お子さまの同居者の特徴は、「妊婦や小学生以下の子どもがいる」が28.1%と最も多く、他は1割以下となっている。一方で「あてはまらない」は61.4%となっている。

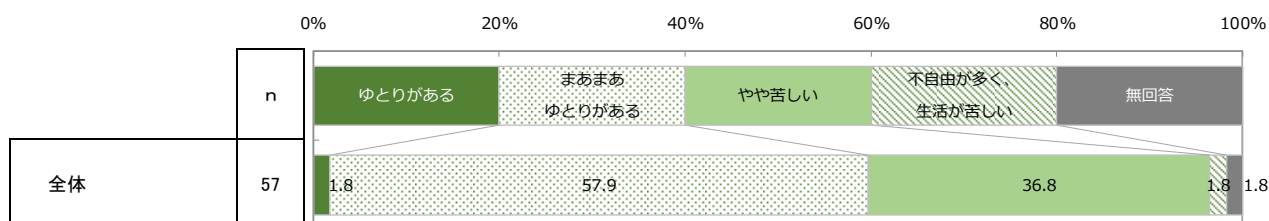


## ⑥ お子さまの暮らしの状況

問6 お子さまの世帯の暮らしの状況について、最も近いものを直感的に選んでください。

(○は1つだけ)

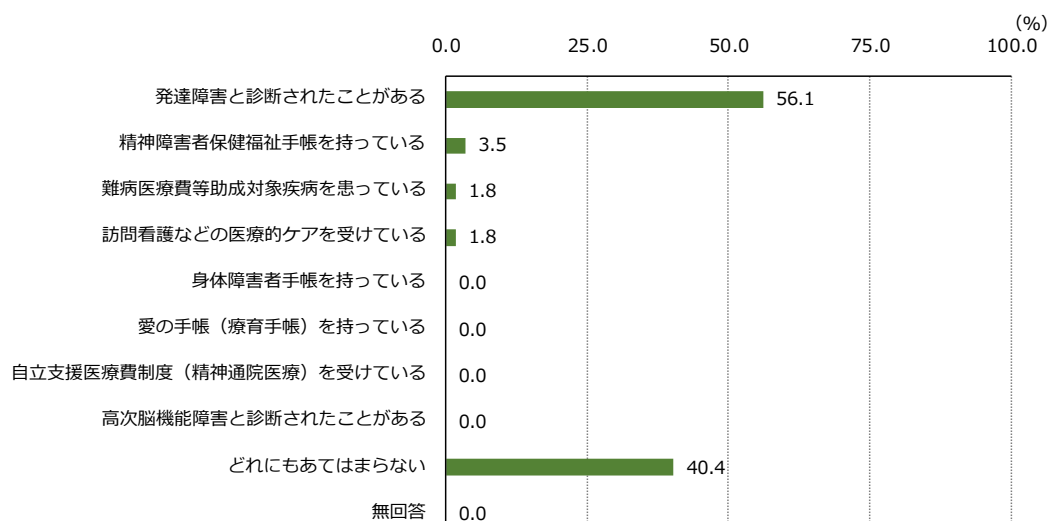
お子さまの世帯の暮らしの状況は、「まあまあゆとりがある」が57.9%と最も高く、次いで「やや苦しい」が36.8%の割合となっている。「ゆとりがある」と「不自由が多く、生活が苦しい」はそれぞれ1.8%となっている。



## ⑦ お子さまの障害について

問7 次のうち、お子さまにあてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

お子さまの障害について、「発達障害と診断されたことがある」が56.1%と最も多く、次いで「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が3.5%、「難病医療費等助成対象疾病を患っている」と「訪問看護などの医療的ケアを受けている」が1.8%となっている。一方で「どれにもあてはまらない」は40.4%となっている。



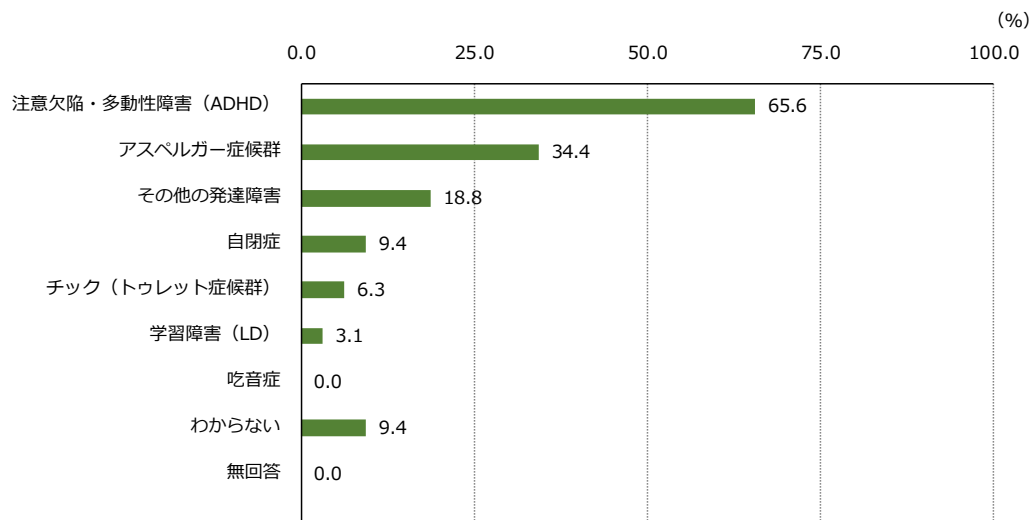
### ⑧ 発達障害の診断内容

【問8は問7で「7. 発達障害と診断されたことがある」と回答した方にお聞きします。】

問8 診断内容をお答えください。

(〇はいくつでも)

発達障害の診断内容は、「注意欠陥・多動性障害（ADHD）」が65.6%と最も多く、次いで「アスペルガー症候群」が34.4%、「自閉症」が9.4%となっている。

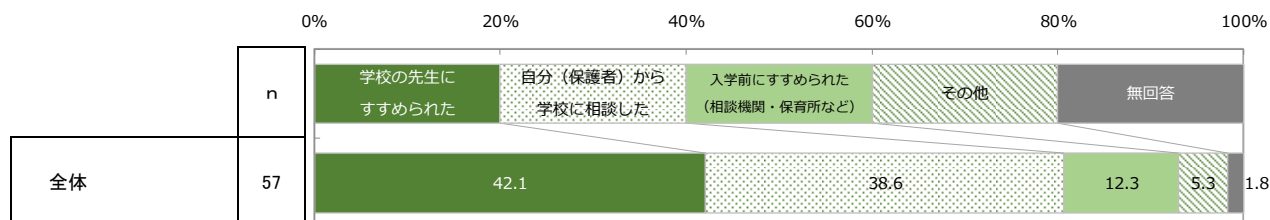


## 2. 学校生活について

### ① 通級教室に通ったきっかけ

問9 お子さまが、特別支援教室（L教室・S教室）、通級指導学級に通うようになった主なきっかけをお答えください。（○は1つだけ）

通級学校に通ったきっかけは、「学校の先生にすすめられた」が42.1%と最も高く、次いで「自分(保護者)から学校に相談した」が38.6%となっている。

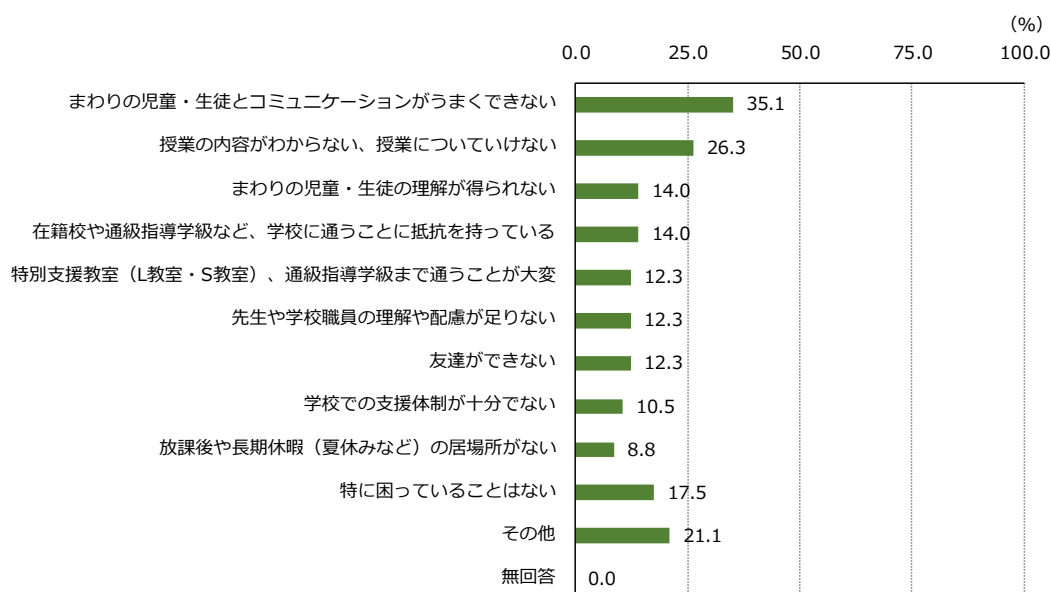


### ② 学校生活で困っていること

問10 学校生活の中で、お子さんが困っていることはありますか。（○はいくつでも）

学校生活で困っていることについて、「まわりの児童・生徒とコミュニケーションがうまくできない」が35.1%と最も多く、次いで「授業の内容がわからない、授業についていけない」が26.3%、その他は2割以下となっている。

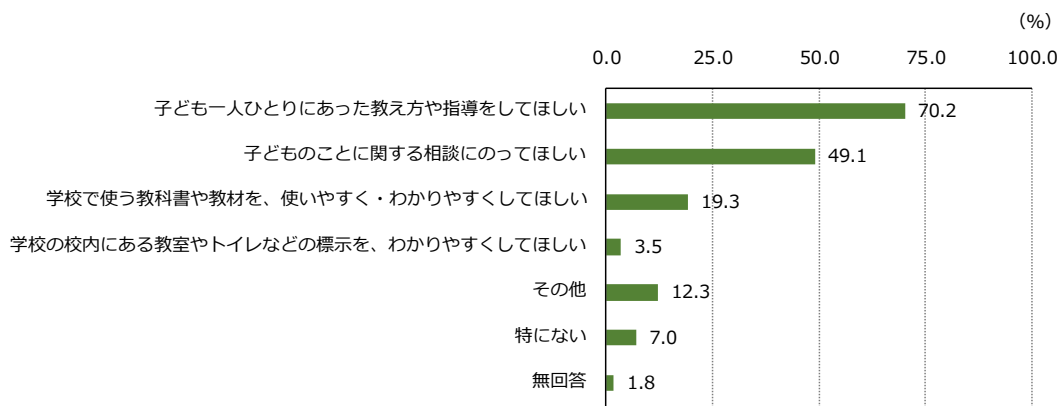
また、「特に困っていることはない」は17.5%となっている。



③ 学校教育に望むこと

問 11 ご家族（お世話などをしている方）として、学校教育にどのようなことを望んでいますか。（〇はいくつでも）

学校教育に望むことは、「子ども一人ひとりにあった考え方や指導をしてほしい」が70.2%と最も多く、次いで「子どものことに関する相談にのってほしい」が49.1%となっている。



④ 休暇の過ごし方

問 12 お子さまは放課後や土日の休み、夏休みなどの長期休暇中の日中をどのように過ごしていますか。最も頻度の多い過ごし方をそれぞれお答えください。（〇はそれぞれに1つずつ）

平日の放課後の過ごし方について、「家族といる」が28.1%と最も高く、次いで「習い事や塾に行く」が21.1%となっている。

土日・祝日の日中について、「家族といる」が66.7%と最も高く、次いで「友だちや知り合いといる」が8.8%となっている。

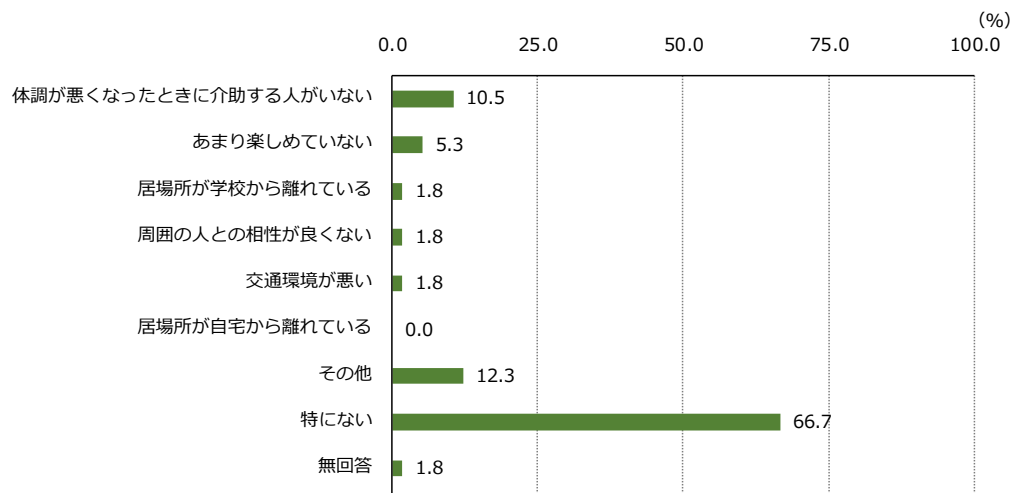
夏休みなどの長期休みについて、「家族といる」が49.1%と最も高く、次いで「ひとりである」が14.0%となっている。

	調査数	家族といる	放課後等デイサービスに行く	習い事や塾に行く	友だちや知り合いといる	学童クラブに行く	ひとりである	特になにもしていない	その他	無回答
平日の放課後	57	28.1	1.8	21.1	14.0	5.3	12.3	3.5	7.0	7.0 (%)
土日・祝日の日中	57	66.7	1.8	5.3	8.8	0.0	1.8	1.8	7.0	7.0
夏休みなどの長期休み	57	49.1	0.0	7.0	7.0	5.3	14.0	1.8	10.5	5.3

## ⑤ 放課後の過ごし方で困っていること

問 13 放課後の過ごし方について困っていることをお答えください。（○はいくつでも）

放課後の過ごし方で困っていることは、「体調が悪くなったときに介助する人がいない」が10.5%と最も多く、他は1割以下となっている。一方で、困っていることが「特にない」は66.7%となっている。





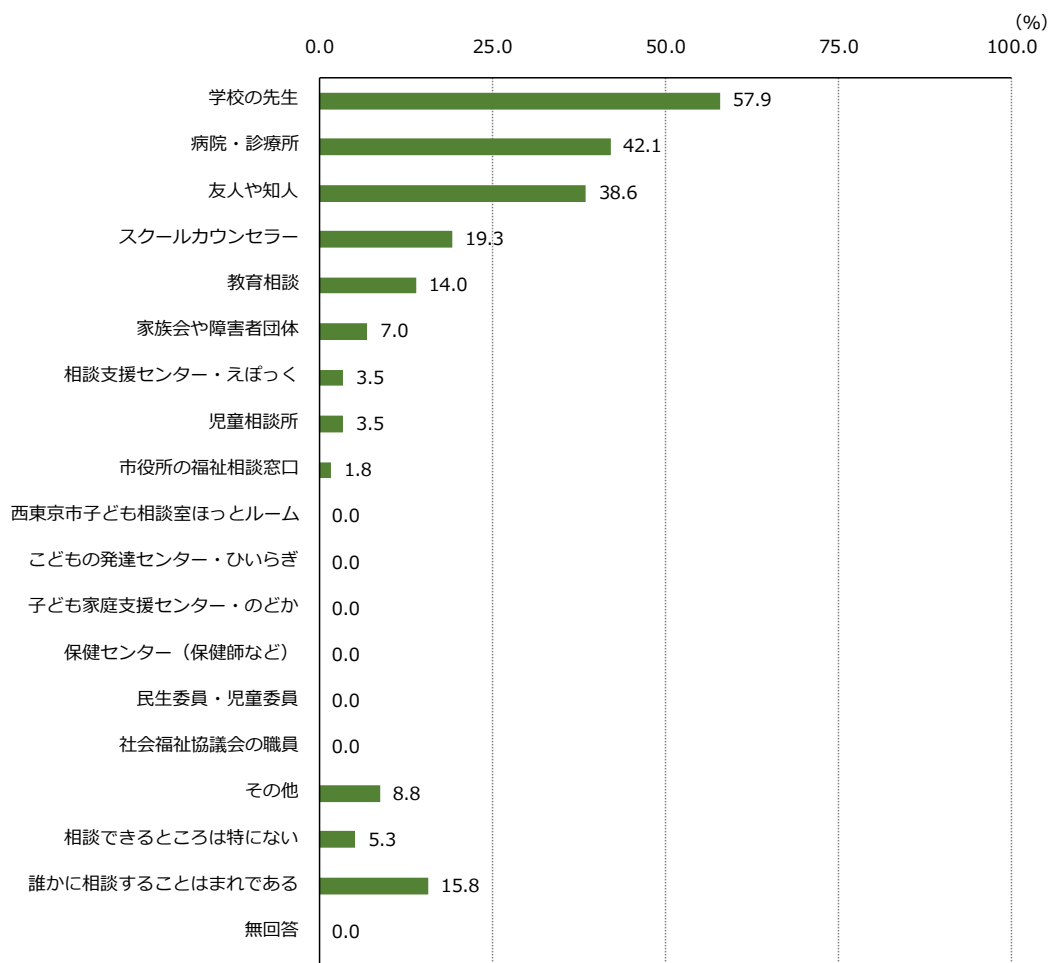
### 3. 相談支援や情報入手について

#### ① 家族親族以外の相談先

問 14 親族や親せき以外にお子さまの悩みを相談している人や場所をお答えください。  
(〇はいくつでも)

親族以外のお子さまの悩みに関する相談先について、「学校の先生が」57.9%と最も多く、次いで「病院・診療所」が42.1%、「友人や知人」が38.6%となっている。

また、「相談できるところは特にない」は5.3%、「誰かに相談することはまれである」が15.8%となっている。



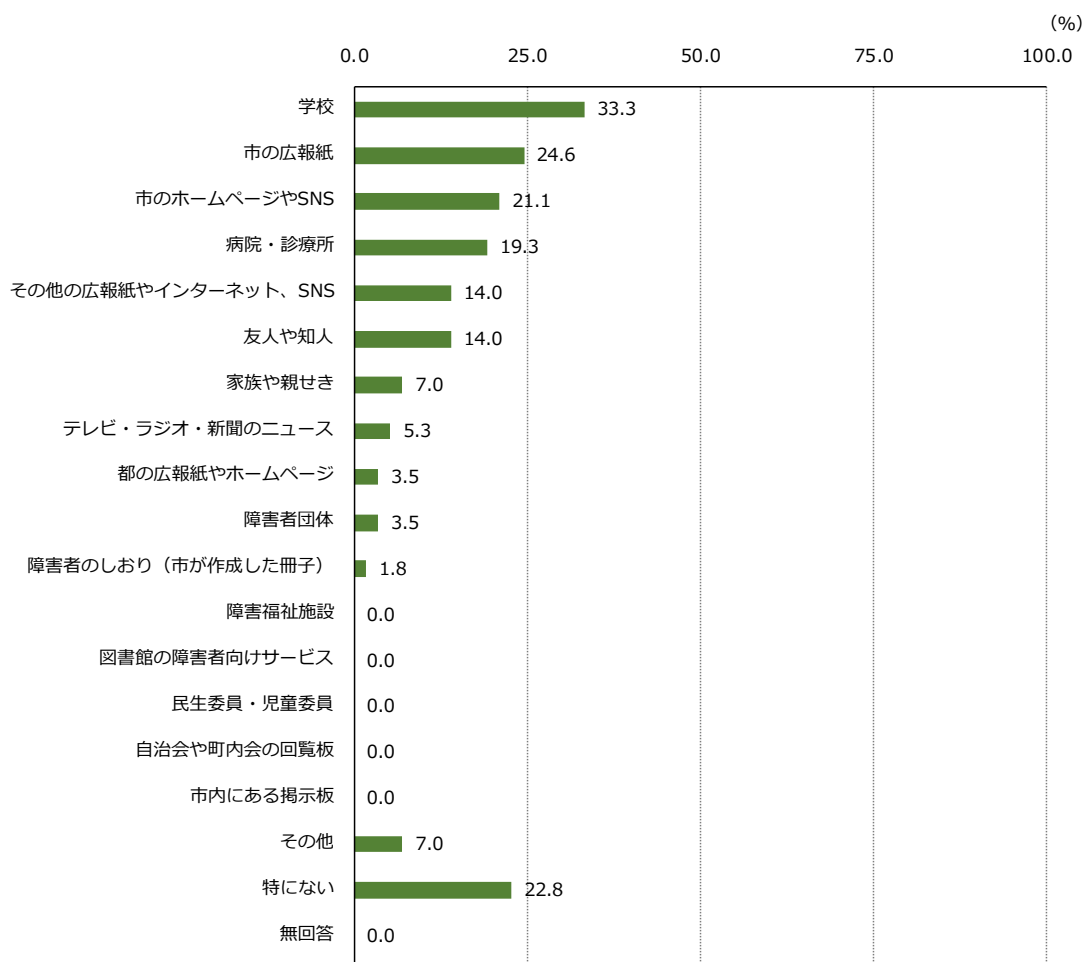
## ② 福祉サービス情報の入手先

問 15 福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

(〇はいくつでも)

福祉サービスの情報の入手先については、「学校」が 33.3%と最も多く、次いで「市の広報誌」が 24.6%、「市のホームページや SNS」が 21.1%となっている。

また、「特にない」は 22.8%となっている。



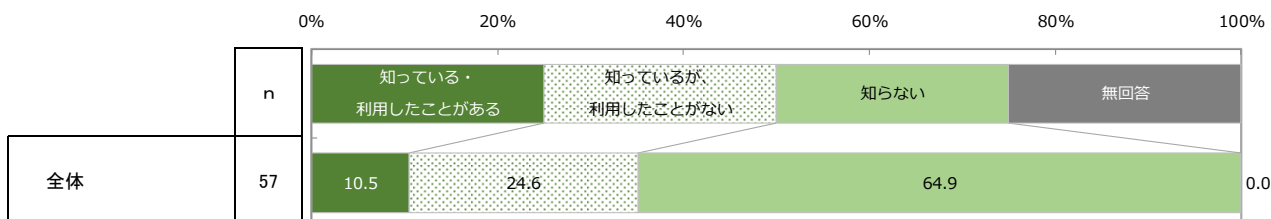
## 4. 福祉サービスについて

### ① フレンドリーの認知

問 16 西東京市の障害者総合支援センター「フレンドリー」を知っていますか。

(○は1つだけ)

フレンドリーについて、「知っている・利用したことがある」は10.5%、「知っているが、利用したことはない」は24.6%となっている。一方で、「知らない」は64.9%となっている。

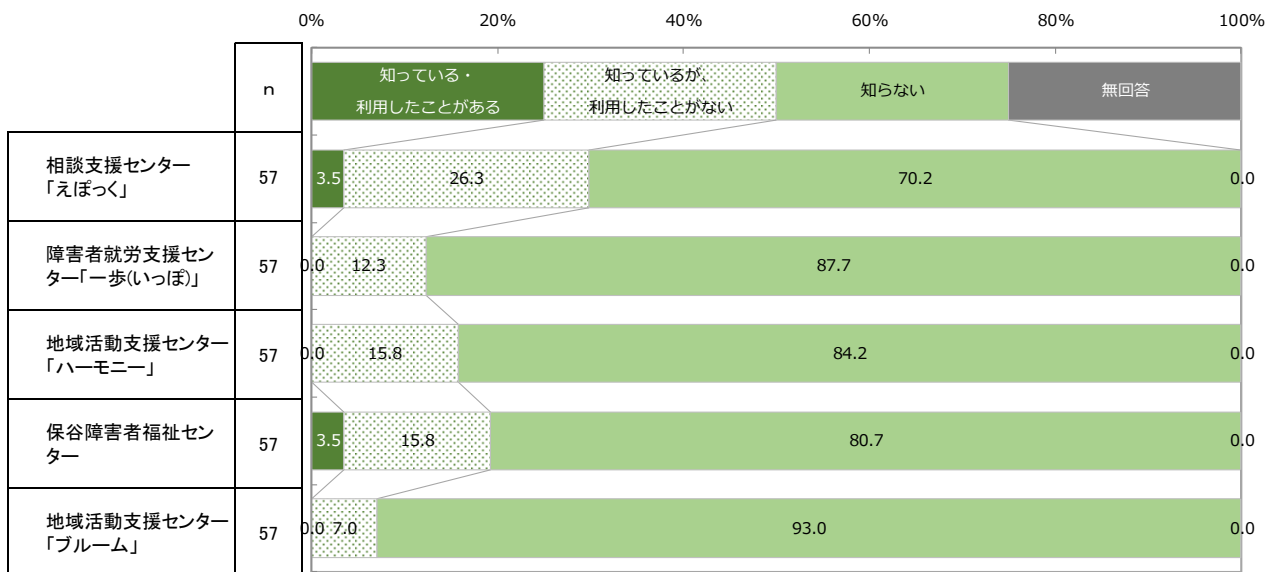


### ② 福祉施設の認知

問 17 西東京市内にある次の福祉施設について知っていますか。(○はそれぞれに1つずつ)

西東京市の福祉施設について、「知っている・利用したことがある」は、相談支援センター「えぼっく」と保谷障害者福祉センターで3.5%、他の施設では0%となっている。

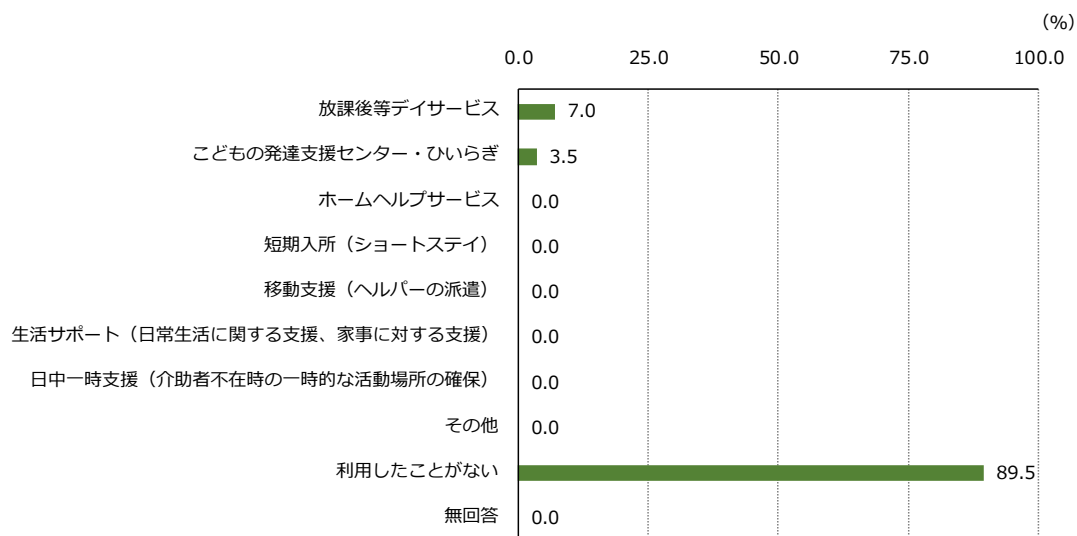
一方で、「知らない」はすべての施設で7割以上となっており、特に地域活動支援センター「ブルーム」は93.0%と最も高くなっている。



### ③ 障害者福祉サービスの利用状況

問 18 お子さまは、次の障害福祉サービスを過去1年間に利用したことがありますか。  
 利用したことがあるサービスに○をつけてください。(○はいくつでも)

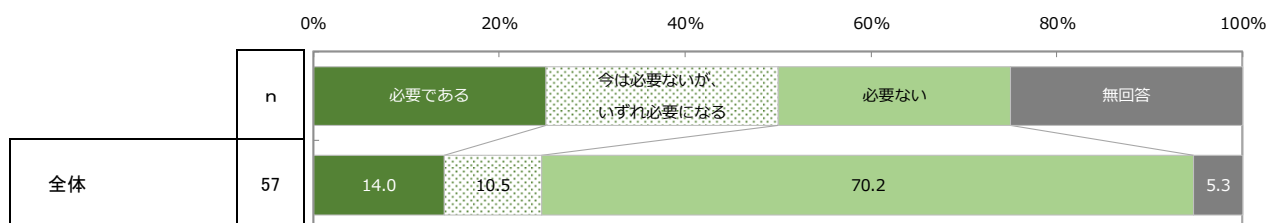
お子さまが利用した障害者福祉サービスは、「放課後等デイサービス」が7.0%と最も多く、次いで「こどもの発達支援センター・ひいらぎ」が3.5%となっている。一方で「利用したことがない」は89.5%となっている。



### ④ 福祉サービスの必要性

問 19 お子さまの日々の暮らしに、福祉サービスの利用は必要ですか。(○は1つだけ)

福祉サービスを「必要ない」と感じている人は70.2%と最も高く、次いで「必要である」と感じている人が14.0%となっている。

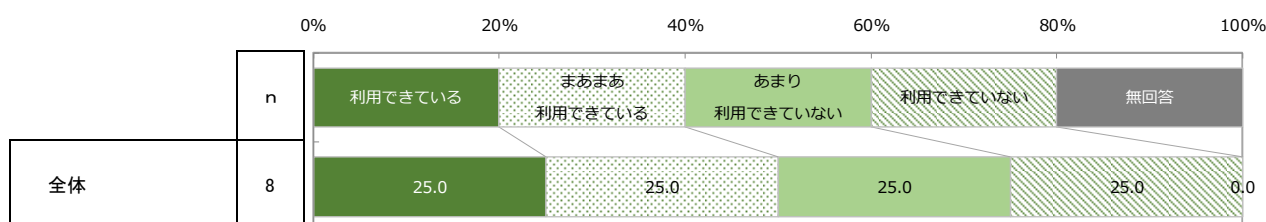


### ⑤ 福祉サービスの十分な利用

【問 20 は問 19 で「1. 必要である」と回答した方にお聞きします。】

問 20 お子さまは、生活に必要な福祉サービスを十分に利用できていますか。(○は1つだけ)

福祉サービスの利用に関する充足について、「利用できている」「まあまあ利用できている」の合計は50.0%、「あまり利用できていない」「利用できていない」の合計は50.0%となっている。



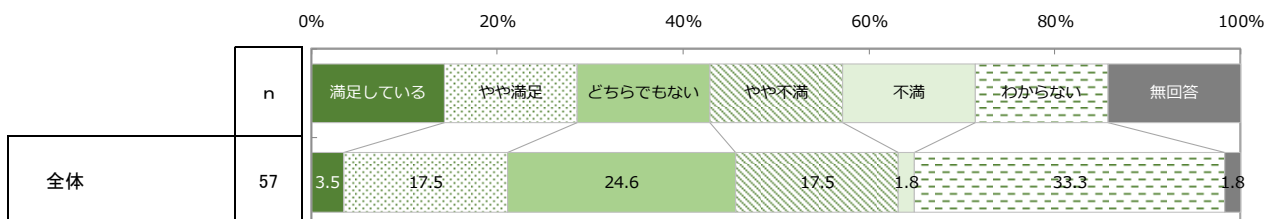
## 5. 西東京市について

### ① 障害者施策に満足しているか

問 21 西東京市の障害児施策全般について、総合的に満足していますか。 (○は1つだけ)

西東京市の障害者施策に満足度について、「満足している」「やや満足」の合計は21.0%となっており、「やや不満」「不満」の合計は19.3%となっている。

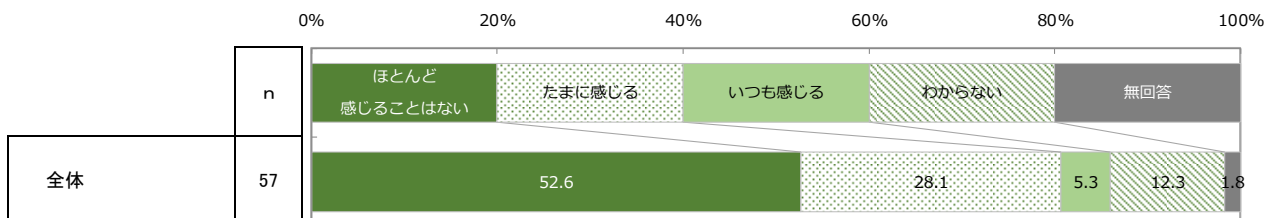
また、「わからない」は33.3%となっている。



### ② 差別・人権侵害を感じたことがあるか

問 22 お子さま、またはご家族等（お世話等をしている方）は、お子さまの状態や言動で差別や人権侵害を受けていると感じることはありますか。 (○は1つだけ)

差別や人権侵害について、「ほとんど感じることはない」は52.6%と最も多く、「たまに感じる」が28.1%、「いつも感じる」は5.3%となっている。



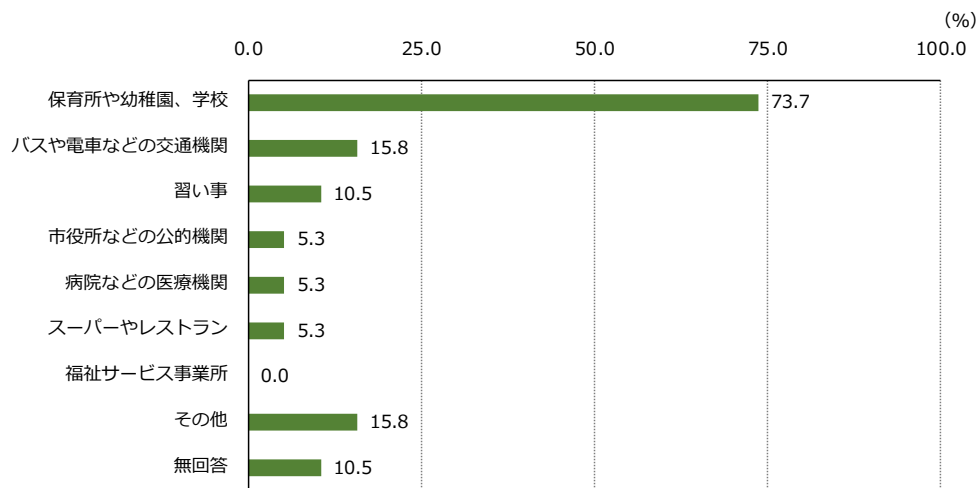
## ③ 差別や偏見を感じた場所

【問 23 は問 22 で「2. たまに感じる」「3. いつも感じる」と回答した方にお聞きします。】

問 23 この1年間で差別や偏見を受けたり、嫌な思いを感じた場所などをお答えください。

(○はいくつでも)

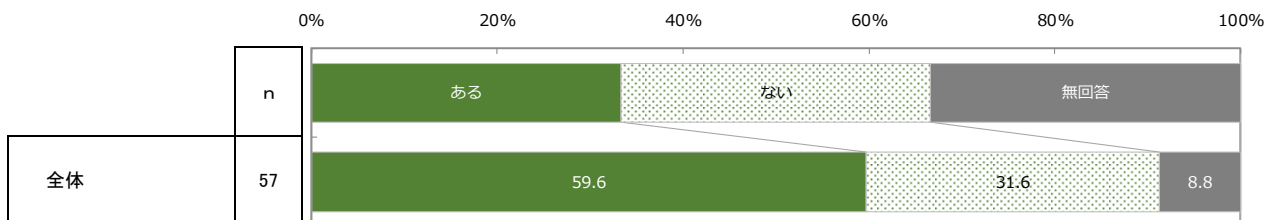
差別や偏見を感じた場所について、「保育園や幼稚園、学校」が最も多く、次いで「バスや電車などの交通機関」が15.8%、「習い事」が10.5%となっている。



#### ④ 居心地のいい場所

問 24 自分のお家以外に、西東京市内に居心地のいい場所がありますか。

自宅以外に西東京市内で居心地のいい場所が「ある」人が 59.6%と最も多く、「ない」人は 31.6%となっている。



#### ⑤ 具体的な場所

【問 25 は問 24 で「1. ある」と回答した方にお聞きします。】

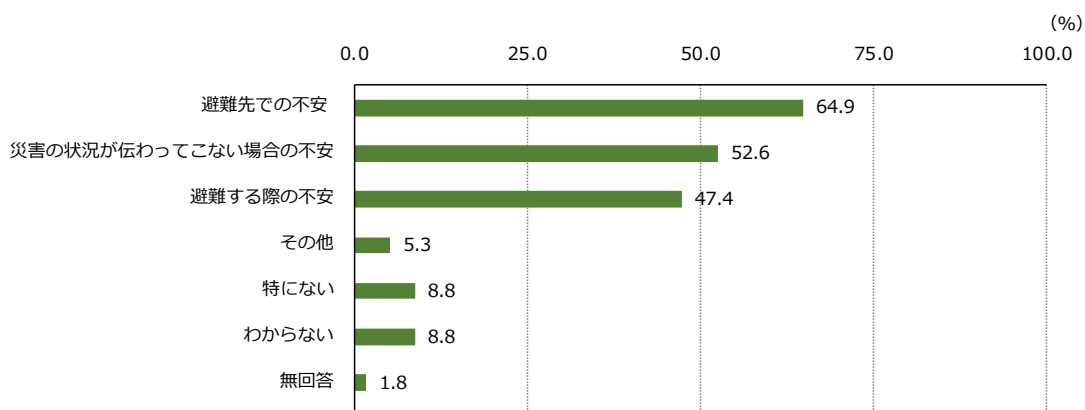
問 25 その場所を具体的にお答えください。

自由意見	33 件
学校	9 件
家族・親族の家	7 件
児童館・学童クラブ・放課後等デイサービス	6 件
友だちと一緒にいる場所（遊び場・友だちの家など）	6 件
図書館・本屋	5 件
スポーツクラブや習い事	5 件
その他	2 件

#### ⑥ 災害発生時の不安

問 26 地震や台風などの災害が起こったときの不安なことをお答えください。（〇はいくつでも）

災害時に不安なことは、「避難先での不安」が 64.9%と最も多く、次いで「災害の状況が伝わってこない場合の不安」が 52.6%、「避難する際の不安」が 47.4%となっている。

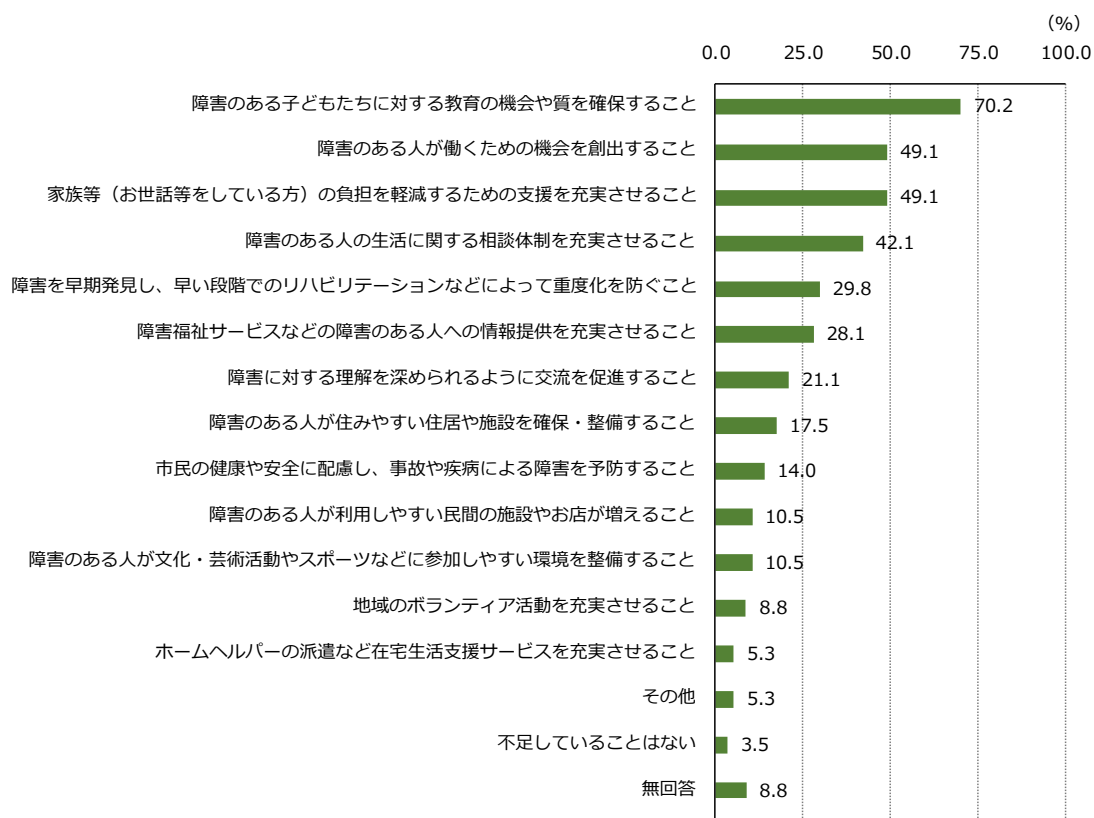


## ⑦ 今後充実してほしい施策

問 27 今後、障害者施策を進めていくにあたって、西東京市は特にどのようなことを充実させていけばよいか、お答えください。  
(〇はいくつでも)

西東京市に充実してほしい施策は、「障害のある子どもたちに対する教育の機会や質を確保すること」が70.2%と最も多く、次いで「障害のある人が働くための機会を創出すること」と「家族等の負担を軽減するための支援を充実させること」が49.1%、「障害のある人の生活に関する相談体制を充実させること」が42.1%となっている。

また、「不足していることはない」は3.5%となっている。



## ⑧ 自由意見

問 28 最後にご意見・ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

自由意見	24 件
学校での教職員の質・量の向上	10 件
教育相談などの相談対応について	5 件
福祉サービスについて	4 件
就職に関することについて	2 件
その他（感想など）	3 件





### Ⅲ 資料編



## Ⅲ. 資料編

## 1. 調査票

## ★ あなたの声をお聞かせください ★

にしとうきょうし しやうがいふくし かん ちやう さ きやうりよく ねが  
西東京市の障害福祉に関する調査へのご協力をお願い

ひごろ にしとうきょうし けんこうふくしきやうせい すいしん りかい きやうりよく あつ おんれいもう あ  
日頃から西東京市の健康福祉行政の推進に、ご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

このたび、障害のある方が住み慣れた地域の中で安心して生活ができるまちづくりを目指して、『第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画』の策定を進めております。

計画の策定にあたっては、支援を必要とされる方々や特別な配慮が必要な方々の日常生活の状況やサービスの利用状況をきちんと把握し、ご意見・ご要望などをお伺いしながら策定を進めていくことが重要であると考え、このたびアンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、障害の有無にかかわらず、特別支援教育を受けているお子様の保護者の方々が対象としています。なお、調査は無記名であり、回答いただいた結果は統計的な処理を行います。回答いただいた方のプライバシーの保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年2月

にしとうきょうしちやう まるやま こういち  
西東京市長 丸山 浩一

### 記入にあたってのお願い

- 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。  
また、設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、網掛けの指示にしたがってお答えください。
- 質問の中には、お子さまの意思を確認するものが含まれています。可能な限り、お子さまの意思を確認して回答に反映いただきますよう、ご協力をお願いします。
- 答えたくない設問については、無理に回答いただく必要はありません。
- 令和2年1月1日現在でお答えください。
- 記入された調査票は、令和2年2月21日(金)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、西東京市役所障害福祉課へご返送ください。

【このアンケート調査についての問い合わせ先】

にしとうきょうしやくしやう けんこうふくしふ しやうがいふくしか しやうがいしやくしえんがかり ほうやちやうしや  
西東京市役所 健康福祉部 障害福祉課 障害者支援係 (保谷庁舎)

担当 : 林・佐藤

電話 : 042-464-1311 (代表) 内線2271

042-438-4033 (直通)

問1 この調査票を記入されるのはどなたですか。

【〇は1つだけ】

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 家族（本人の立場に立って記入）         |
| 2. 施設や病院などの職員（本人の立場に立って記入） |
| 3. その他の方（本人の立場に立って記入）      |

お子さまのことについて

以降、「お子さま」とは調査票を配布された方のことです。

問2 お子さまの学年をお答えください。（令和2年1月1日現在）

【〇は1つだけ】

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| 1. 小学校低学年（1年生～3年生） | 4. 中学2年生 |
| 2. 小学校高学年（4年生～6年生） | 5. 中学3年生 |
| 3. 中学1年生           |          |

問3 お子さまは、現在どこで暮らしていますか。

【〇は1つだけ】

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| 1. 持ち家（分譲マンションを含む）     | 3. 障害児入所施設    |
| 2. 賃貸住宅（アパート・マンション・借家） | 4. 病院（入院している） |
|                        | 5. その他（ ）     |

問4 お子さまはどなたと一緒に暮らしていますか。お子さまから見た間柄でお答えください。

【〇はいくつでも】

- |          |               |
|----------|---------------|
| 1. お父さん  | 5. きょうだい・しまい  |
| 2. お母さん  | 6. 親せき        |
| 3. おじいさん | 7. 福祉施設の職員や仲間 |
| 4. おばあさん | 8. その他（ ）     |

問5 お子さまと一緒に暮らしている方について、その方にあてはまることをお答えください。

【〇はいくつでも】

1. 65歳以上の高齢者がいる	4. 病気などの理由で不自由な方がいる
2. 障害者手帳所持者がいる	5. その他 ( )
3. 妊婦や小学生以下の子どもがいる	6. あてはまらない

問6 お子さまの世帯の暮らしの状況について、最も近いものを直感的に選んでください。

【〇は1つだけ】

ゆとりがある	まあまあゆとりがある	やや苦しい	不自由が多く、生活が苦しい
1	2	3	4

問7 次のうち、お子さまにあてはまるものに〇をつけてください。

【〇はいくつでも】

1. 身体障害者手帳を持っている
2. 愛の手帳（療育手帳）を持っている
3. 精神障害者保健福祉手帳を持っている
4. 自立支援医療費制度（精神通院医療）を受けている
5. 難病医療費等助成対象疾病を患っている
6. 高次脳機能障害と診断されたことがある
7. 発達障害と診断されたことがある
8. 訪問看護などの医療的ケアを受けている
9. どれにもあてはまらない

【問8は問7で「7. 発達障害と診断されたことがある」と回答した方にお聞きします。】

問8 診断内容をお答えください。

【〇はいくつでも】

1. 自閉症	5. チック（トゥレット症候群）
2. アスペルガー症候群	6. 吃音症
3. 注意欠陥・多動性障害（ADHD）	7. その他の発達障害
4. 学習障害（LD）	8. わからない

がっこうせいかつ  
学校生活について

問9 お子さまが、特別支援教室（L教室・S教室）、通級指導学級に通うようになった主なきっかけをお答えください。

【〇は1つだけ】

1. 学校の先生にすすめられた	3. 入学前にすすめられた (相談機関・保育所、幼稚園など)
2. 自分（保護者）から学校に相談した	4. その他（ ）

問10 学校生活の中で、お子さんが困っていることはありますか。

【〇はいくつでも】

1. 特別支援教室（L教室・S教室）、通級指導学級まで通うことが大変
2. 授業の内容がわからない、授業についていけない
3. 学校での支援体制が十分でない
4. 先生や学校職員の理解や配慮が足りない
5. まわりの児童・生徒の理解が得られない
6. まわりの児童・生徒とコミュニケーションがうまくできない
7. 友達ができない
8. 放課後や長期休暇（夏休みなど）の居場所がない
9. 在籍校や通級指導学級など、学校に通うことに抵抗を持っている
10. その他（ ）
11. 特に困っていることはない

問11 ご家族（お世話などをしている方）として、学校教育にどのようなことを望んでいますか。

【〇はいくつでも】

1. 子どものことに関する相談にのってほしい（勉強、学校生活、子どもの将来についてなど）
2. 子ども一人ひとりにあった教え方や指導をしてほしい
3. 学校で使う教科書や教材を、使いやすく・わかりやすくしてほしい
4. 学校の校内にある教室やトイレなどの標示を、わかりやすくしてほしい
5. その他（ ）
6. 特にない

問12 お子さまは放課後や土日の休み、夏休みなどの長期休暇中の日中をどのように過ごしていますか。最も頻度の多い過ごし方をそれぞれお答えください。

【〇はそれぞれに1つずつ】

	1 家族 <small>かぞく</small> とい る	2 放課後等 <small>ほうかごとう</small> デイサービスに 行く	3 習い事 <small>なうじ</small> や塾 <small>じゅく</small> に行く	4 友だち <small>とも</small> や知 <small>し</small> り合 <small>あ</small> いとい る	5 学童 <small>がくどう</small> クラブに 行く	6 ひとり でいる	7 特 <small>とく</small> に なにも して いない	8 その 他 <small>た</small>
【記入例】								
①平日 <small>へいじつ</small> の放課後 <small>ほうかご</small>	①	2	3	4	5	6	7	8
①平日 <small>へいじつ</small> の放課後 <small>ほうかご</small>	1	2	3	4	5	6	7	8
②土日 <small>どにち</small> ・祝日 <small>しゅくじつ</small>	1	2	3	4	5	6	7	8
③夏休み <small>なつやすみ</small> などの長期 <small>ちようま</small> 休 <small>やす</small> み	1	2	3	4	5	6	7	8

問13 放課後の過ごし方について困っていることをお答えください。

【〇はいくつでも】

1. 居場所 <small>いばしょ</small> が学校 <small>がっこう</small> から離 <small>はな</small> れている	5. 体調 <small>たいちよう</small> が悪 <small>わる</small> くなったときに介助 <small>かいじよ</small> する人 <small>ひと</small> がいない
2. 居場所 <small>いばしょ</small> が自宅 <small>じたく</small> から離 <small>はな</small> れている	6. 交通環境 <small>こうつうかんきよう</small> が悪 <small>わる</small> い
3. 周囲 <small>しゅうい</small> の人 <small>ひと</small> との相性 <small>あいしやう</small> が良 <small>よ</small> くない	7. その他 <small>た</small> ( )
4. あまり楽 <small>たの</small> しめていない	8. 特 <small>とく</small> にない



相談支援や情報入手について

問14 親族や親せき以外にお子さまの悩みを相談している人や場所をお答えください。

【〇はいくつでも】

1. 学校の先生	10. 児童相談所
2. スクールカウンセラー	11. 保健センター（保健師など）
3. 西東京市子ども相談室ほっとルーム	12. 民生委員・児童委員
4. 教育相談	13. 社会福祉協議会の職員
5. こどもの発達センター・ひいらぎ	14. 家族会や障害者団体
6. 子ども家庭支援センター・のどか	15. 友人や知人
7. 市役所の福祉相談窓口	16. その他（ ）
8. 相談支援センター・えぼっく	17. 相談できる場所は特にない
9. 病院・診療所	18. 誰かに相談することはまれである

問15 福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

【〇はいくつでも】

1. 障害者のしおり（市が作成した冊子）	10. 病院・診療所
2. 市の広報紙	11. 図書館の障害者向けサービス
3. 市のホームページや SNS	12. 民生委員・児童委員
4. 都の広報紙やホームページ	13. 自治会や町内会の回覧板
5. その他の広報紙やインターネット、SNS	14. 市内にある掲示板
6. テレビ・ラジオ・新聞のニュース	15. 家族や親せき
7. 障害者団体	16. 友人や知人
8. 学校	17. その他（ ）
9. 障害福祉施設	18. 特にない

## 福祉サービスについて

問16 西東京市の障害者総合支援センター「フレンドリー」を知っていますか。

【○は1つだけ】

知っている 利用したことがある	知っているが 利用したことがない	知らない
1	2	3

問17 西東京市内にある次の福祉施設について知っていますか。

【○はそれぞれに1つずつ】

	知っている 利用したことがある	知っているが 利用したことはない	知らない
【記入例】			
① 相談支援センター「えぼっく」	①	2	3
① 相談支援センター「えぼっく」	1	2	3
② 障害者就労支援センター「いっぽ」	1	2	3
③ 地域活動支援センター「ハーモニー」	1	2	3
④ 保谷障害者福祉センター	1	2	3
⑤ 地域活動支援センター「ブルーム」	1	2	3

問18 お支払は、次の障害福祉サービスを過去1年間に利用したことがありますか。  
利用したことがあるサービスに○をつけてください。

【○はいくつでも】

1. こどもの発達支援センター・ひいらぎ  2. 放課後等デイサービス  3. ホームヘルプサービス  4. 短期入所（ショートステイ）  5. 移動支援（ヘルパーの派遣）	6. 生活サポート （日常生活に関する支援、家事に対する支援）  7. 日中一時支援 （介助者不在時の一時的な活動場所の確保）  8. その他  9. 利用したことがない
--	---

問19 お子さまの日々の暮らしに、福祉サービスの利用は必要ですか。

【〇は1つだけ】

1. 必要である	3. 必要ない
2. 今は必要ないが、いずれ必要になる	

【問20は問19で「1. 必要である」と回答した方にお聞きます。】

問20 お子さまは、生活に必要な福祉サービスを十分に利用できていますか。

【〇は1つだけ】

利用できている	まあまあ利用できている	あまり利用できていない	利用できていない
1	2	3	4

西東京市について

問21 西東京市の障害児施策全般について、総合的に満足していますか。

【〇は1つだけ】

満足している	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	わからない
1	2	3	4	5	6

問22 お子さま、またはご家族等（お世話等をしている方）は、お子さまの状態や言動で差別や人権侵害を受けていると感じることはありますか。

【〇は1つだけ】

ほとんど感じることはない	たまに感じる	いつも感じる	わからない
1	2	3	4

【問23は問22で「2. たまに感じる」「3. いつも感じる」と回答した方にお聞きます。】

問23 この1年間で差別や偏見を受けたり、嫌な思いを感じた場所などをお答えください。

【〇はいくつでも】

1. 保育所や幼稚園、学校	5. スーパーやレストラン
2. 市役所などの公的機関	6. バスや電車などの交通機関
3. 病院などの医療機関	7. 習い事
4. 福祉サービス事業所	8. その他 ( )

【問24 はお子さまの意思を確認して回答をお願いします。】

問24 自分のお家以外に、西東京市内に居心地のいい場所がありますか。

1. ある

2. ない

【問25 は問24 で「1. ある」と回答した方にお聞きします。】

問25 その場所を具体的にお答えください。

【改めて保護者の方にお聞きします。】

問26 地震や台風などの災害が起こったときの不安なことをお答えください。

【〇はいくつでも】

1. 災害の状況が伝わってこない場合の不安

4. その他

2. 避難する際の不安

5. 特にない

3. 避難先での不安

6. わからない

